

茶園の水消費量、かん水の目安

・茶園の1日当たりの水消費量は、**冬季は約1mm/m²、夏季は約5mm/m²**

茶園の水消費量

1mm/m²⇒1t/10a

時期	1~2月	3~4月	5~6月	7~9月	10~12月
消費量(mm/m ² ・日)	1.5	2	2~3	5~6	2~3

※降雨遮断施設を利用した茶園のかん水効果（茶業研究報告48,此本,1978）

※茶園における蒸発散量の日変化と季節変化（茶業研究報告36,築瀬,1971）

茶園のかん水の目安（赤黄色土壌）

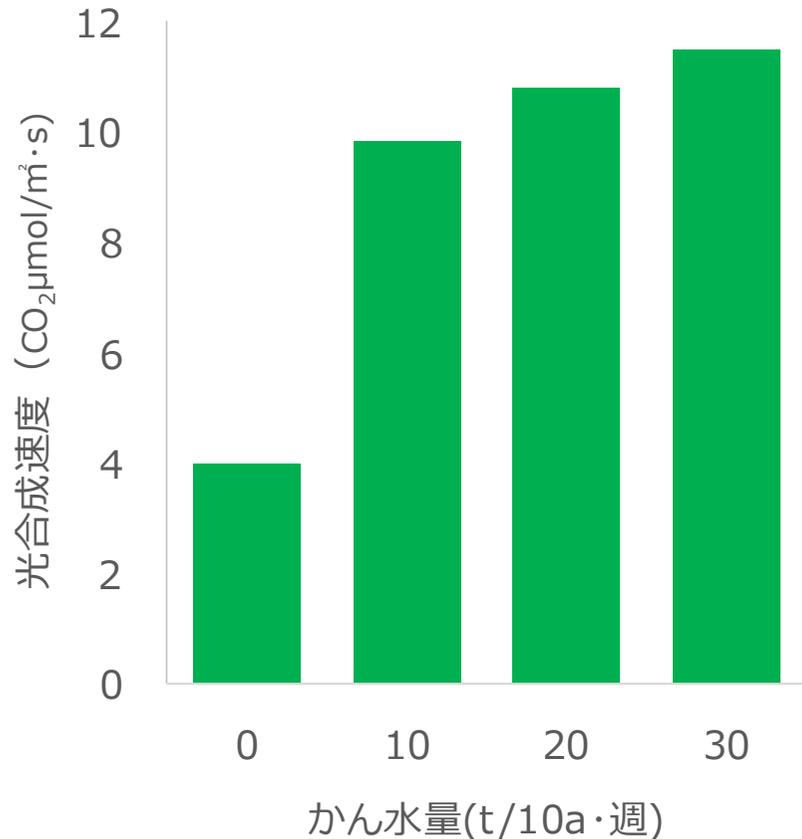
項目	開始時期	かん水量	間断日数	かん水方法
夏季	pF2.3	25~30mm	7日以内	スプリンクラー
〃	pF2.0~2.3	5~10mm	2~3日	かん水チューブ
冬季(12~2月)	無降雨連続5日	5mm		スプリンクラー

注) 土壌pF値：土壌中の水が土の毛管力で引き付けられる強さを示し、値が低いほど土壌が湿っており、植物の根が水を吸いやすいことを示す

※茶生産指導指針（静岡県経済産業部,2015）

夏季のかん水の効果

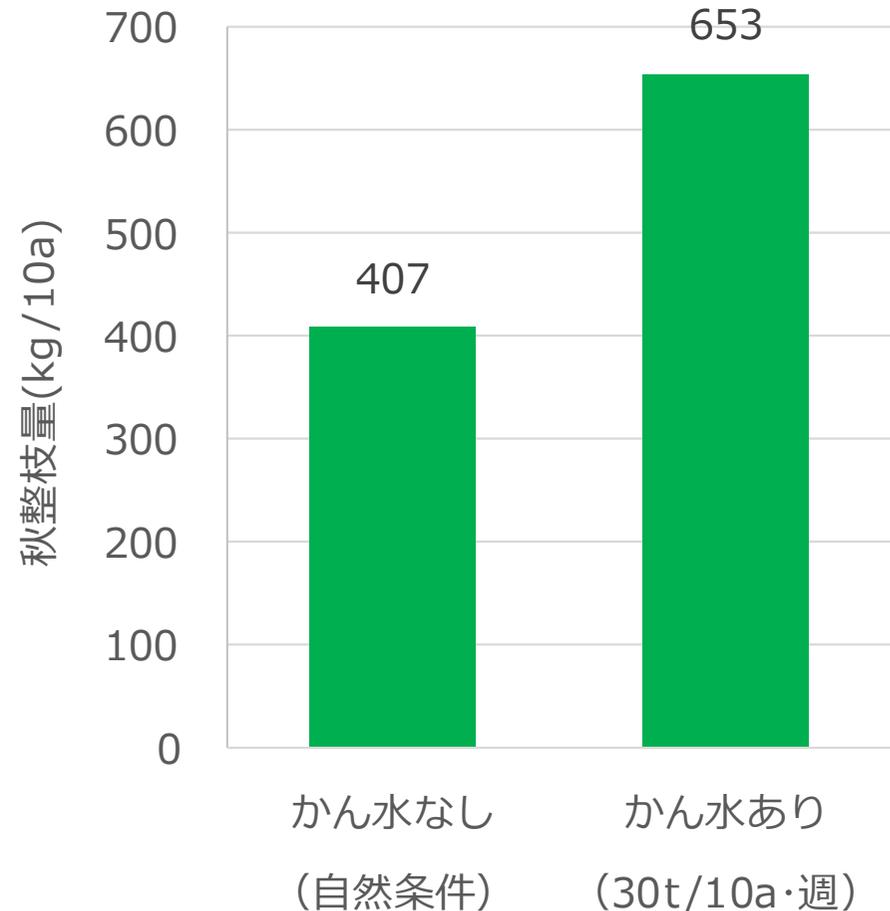
- ・ 茶葉の光合成活性は夏季の干ばつ時に低下 ⇒ **かん水で光合成活性が維持**
- ・ かん水により、秋整枝量は1.6倍増加



かん水量と茶葉の光合成速度

注) 2009年8月降雨遮断下での調査結果

※静岡県農林技術研究所茶業研究センター研究成果発表会(2009)



かん水の有無と秋整枝量

注)2008年7月下旬～9月上旬、高温・小雨下での調査結果

※静岡県農林技術研究所茶業研究センター研究成果発表会(2009)